

第2回「対人援助学会」ワークショップ 企画1

企画代表；団士郎（立命館大学）

- 時間；11月6日 14:40-16:10
- 場所；Dセッション会場（立命館大学敬学館 265）
- タイトル；対人援助額マガジンの可能性

WEB雑誌執筆者の面々が語る対人援助の今

こうエントリーしていますが、時間が短いのでゲストスピーカーを呼んで、話してもらうことはしません。

編集長（団士郎）、編集員（千葉晃央）が執筆者でもあるので、「対人援助学マガジン」（WEB雑誌）のこれからの発展デザインについて、あれこれ考えていることを、フロアとやりとりし、今後への企画会議のような展開を考えています。

最初、編集長が短くこの雑誌のシステムについて語ります。この中には読み手の参加形式への言及も含まれます。これを受けて、参加者と共にこういう形式が持つ可能性を、自由に探ります。

そこからのアイデアに更に討論を重ねたりしてはどうかと考えています。

「対人援助学マガジン」のコンテンツそのものへの討論というより、この形の可能性について、一般的な電子書籍論ではなく、このコンテンツで始まった具体物についてのディスカッションになればと思っています。